

2026 年 5 月『すくなびこな』上演のお知らせ

これまで劇団シアター・ウィークエンドが長年携わってきた、坪内逍遙の功績を顕彰する「逍遙フォーラム」が、25 回記念の節目を迎えます。

今回のタイトルは『すくなびこな』。

早稲田大学演劇博物館 館長・児玉竜一氏の講演に続き、劇団シアター・ウィークエンドは坪内逍遙が書いた児童劇の傑作『すくなびこな』を上演します。

また、逍遙の生誕地、美濃加茂市で開催される“坪内逍遙博士生誕祭”では、様々な逍遙作品をお楽しみいただけます。

ぜひお出かけください。

◆第 25 回記念 逍遙フォーラム『すくなびこな』

日時：2026 年 5 月 24 日(日) 開場 18:00 開演 18:30 (終演予定 20:00)

会場：名古屋市西文化小劇場

入場料：2,000 円

問い合わせ先：伝承文化研究センター 090-8544-5348 (林 携帯)

◆坪内逍遙博士生誕祭

日時：2026 年 5 月 31 日(日) 開場 13:30 開演 13:45 (終演予定 16:00)

会場：美濃加茂市生涯学習センター 2 階集会室

入場料：無料 ※どなたでもご来場いただけます

問い合わせ先：坪内逍遙博士顕彰会事務局 tel 0574-28-1110

【出演者】

大國ぬしの命	：	松岡和貴
家来 一	：	中村真弓
家来 二	：	澤田恭宏
蛙 一	：	服部良子
蛙 二	：	栗木るみ子
蛙 三	：	中野由佳子
案山子くえひこ	：	岩田浩明
すくなびこな	：	後藤明日香

すくなびこな



坪内逍遙が学校用小脚本として作った児童劇「すくなびこな」をお楽しみいただきます
「古事記」「日本書紀」の神話に基づいた作品です
また講演では、逍遙が青少年期を過ごした名古屋との関係を、早稲田大学演劇博物館館長の児玉竜一先生にお話しいただきます。

午後六時半～八時（開場午後六時）

名古屋市西区花の木二一・二八・二三

[illegible]

早稲田大学演劇博物館蔵

劇団シアター・ウィーク

100

© 2000 Blackwell Science Ltd *Journal of Internal Medicine* 247: 111–117

○九〇、八五四四、五三四八

[illegible]

名古里門クラブ

早稲田大学 演劇博物館

愛知県稲沢市教育委員会

Figure 1

```

    graph LR
      A[Perceived ease of use] --> B[Perceived usefulness]
      subgraph H1 [Hypothesis H1]
        direction TB
        C[Perceived ease of use] --> D[Perceived usefulness]
      end
  
```


令和8年度

知ろう、広げよう「逍遙の世界」

坪内逍遙博士生誕祭



安政6年5月22日に生れた美濃加茂市の偉人「坪内逍遙」。
博士の生誕を記念し、逍遙の紹介や作品を上演します。
坪内逍遙のことを知る機会になればと考えます。

と き 令和8年5月31日(日)

開場 13:30 開演 13:45 (終演予定 16:00)

ところ 美濃加茂市生涯学習センター 2 階集会室

〒505-8606 岐阜県美濃加茂市太田町 3431-1

入場料 無料 ※どなたでもご来場いただけます

----- 内 容 -----

1. 歌唱「山椿の歌」ほか（逍遙を歌う会 前田 保夫氏）
「山椿の歌」は坪内逍遙の詞作です。
ピアノ伴奏 梅村 裕子氏
2. 朗読「真夏の夜の夢」(逍遙座)
(ウィリアム・シェークスピア作 坪内逍遙翻訳)
3. 児童劇「すくなくばこな」（劇団シアター・ウィークエンド）
逍遙が作った児童劇の中で、最も上と演回数が多かった作品です。
○伝承文化研究センター所長 林 利和氏による解説

主催：坪内逍遙博士顕彰会

お問い合わせ先: 坪内逍遙博士顕彰会事務局

(美濃加茂市蜂屋町上蜂屋 3299-1 みのかも文化の森内) TEL0574-28-1110